



## 桜花爛漫！ 一路順風…



～令和5年度が始まりました！～

## ★各年次のみなさんへ ～新年度の心構えはできていますよね！？～

令和5年度が始まりました。コロナウイルスに対する感染予防対策も緩和され、世の中の動きもコロナ禍前に徐々に戻りつつあります。今年度から様々な行事や取り組みもできるようになり、普通の学校生活が送れると思います。この3年間でできなかった大学見学会や講演会等も実施できる見込みですので、みなさんもコロナに振り回されることなく、進路実現に向かって日々歩んでもらいたいと思います。なお、今回は年度初めに各年次で取り組んで欲しいことと、この3月に卒業した20年次の進路決定状況（進学先一覧）についてお知らせしたいと思います。

## ●1年次のみなさんへ～2年後の未来を真剣に考える～

入学おめでとうございます。みなさんも、いわき光洋高校の一員となりました。本格的な授業の開始は来週以降になるかと思いますが、明日より3年間の学び方のセミナーが始まります。また、高校生活全般についての諸注意などもあります。高校入試が終わったからといって、ホッとしている余裕はなく、3年後を見据えてすぐに動き出さなければなりません。最初の具体的なアクションは6月に行う文理選択であり、ここで2年次と3年次で履修する科目選択の作成が始まります。そこで現時点で、次の3つについて十分に考えて欲しいと思います。

- ①自分の適性や得意なことをしっかり見つめましょう。（自己理解）
- ②希望進路の方向性（学部・学科）を決めましょう。
- ③世の中の動きを知り、課題を見つけましょう。（自分は社会に対して何ができるか）



※文理選択で誤ると3年次に苦労します。担任や保護者とよく相談し、後悔することのないよう！

## ●2年次のみなさんへ～本格的な学びが始まる年です～！

1年次は全員が共通の必修の科目を学びましたが、2年次は文理クラスに分かれるため、それぞれ力を入れて学ぶ分野が異なります。自分が選択した科目をしっかりと学び、進路実現に向けて真剣に取り組んでください。基礎学力定着の基本は授業です。授業が良く分かる為には基本的なことではありますが、予習⇒授業⇒復習のサイクルを地道に繰り返すことが大切です。今年1年で学びを更に深め、来年度に備えましょう。なお、推薦入試での合格を考えている人は、2年次で成績を下げるようなことのないように！3年次の1年間だけでは挽回はできませんので、日々の授業を大切にしなければなりません。評定は高ければ高いほど'自分自身の鎧'になります。全教科・科目とも、手を抜かずに取り組みましょう。2年次の皆さんに早期にしてもらいたいことは次の3つです。

- ①保護者とよく話し合い、具体的な志望校（学部・学科も！）を決めること。
- ②志望のオープンキャンパスに積極的に参加し、情報収集に努めること。
- ③学校の授業だけではない、受験に向けての学習を始めること。



### ●3年次のみなさんへ～具体的な進路について相談はできましたか？～

今年は皆さんが主役の年です。泣いても笑っても、最終学年が始まってしまいました。もちろん、その準備はしっかりできていることでしょう！言うまでもないとは思いますが、すでに希望進路は決まっていますよね！高校入試休みや春季休業と時間は沢山ありましたから、将来の目標についてご家族で十分に話し合われたことと思います。そこで、新年度の初めにチェックしておきたいことがあります。

#### <進学希望者>

- 4年間のマネープラン（学費・生活費等の金銭面）は確認していますか？
- 本当にその学校が志望校ですか？安易に指定校推薦から選んでいませんか？
- なぜその学校なのですか。志望する明確な理由（志望理由）が言えますか？



#### <就職希望者>

- その職種は自分の性格や適性、人生の目標に合っていますか？
- 就業場所の希望ははっきりしていますか？確認していますか？
- 技能の向上を望める職場ですか。ステップアップするための体制は十分ありますか？



※一番難しいのは、公務員との併願です。公務員試験の可否結果の後の就職活動は、どうしても思うような就業場所が見つからないことが多いです。浪人あるいは、希望職種の変更をする覚悟が必要です。

### ●令和4年度卒業生（20生）の進路決定状況

	国立大学	公立大学	私立大学	短大	専門・各種	看護学校	就職	その他	卒業生計
決定数	5	9	122	7	25	10	6	7	191
合格者数	6	12	207			11			

#### <主な進学先（大学・短大・看護・就職のみ）>

●4年制大学：秋田大学・山形大学・福島大学・茨城大学・宮城大学・福島県立医科大学・高崎経済大学・埼玉県立大学・長野大学・静岡県立大学・秋田県立大学・東北福祉大学・東北学院大学・医療創成大学・日本大学・茨城キリスト教大学・白鷺大学・国際医療福祉大学・文教大学・女子栄養大学・神田外語大学・千葉工業大学・学・東邦大学・順天堂大学・日本体育大学・工学院大学・共立女子大学・実践女子大学・桜美林大学・東京家政大学・東海大学・東洋大学・玉川大学・東京都市大学・立教大学・拓殖大学・帝京大学・麻布大学・神奈川大学・龍谷大学・京都外国語大学他

●短期大学：秋草学園短期大学・いわき短期大学・大月短期大学・山形県立米沢女子短期大学

●看護学校：いわき市医療センター看護・松村看護・千葉労災病院看護・横浜労災病院看護

●就職：相模原市役所・松村総合病院・JR東日本・ひまわり信金他



令和4年度の入試を振り返ると、今年度は大きな制度変更をした3年目の年でした。昨年度は共通テストの難化によって受験生が非常に苦労しました。今年度も同程度のレベルで推移するのではないかと危惧されましたが、結果としては国公立大学へ18名（過年度1を含む）の合格者を出すことができました。昨年度の7名の2倍以上です。昨年度に比べて数学が易化したことや過去のデータを踏まえてしっかりと見極めて二次出願を行ったことなど、様々な理由はあるとは思いますが、やはり受験生が最後まで国公立大学にこだわって二次対策に挑んだ結果だと思います。特筆することは、17名の現役合格者のうち、11名が一般入試で合格し、さらに推薦入試の5人のうちの2人は共通テスト利用での合格であり、17名中13名が共通テストを受験していることです。20生は3年間新型コロナの被害をフルに受けた学年でした。4月の入学式直後に臨時休校となり、可哀そうな船出となってしまいましたが、最後は見事に結果を残してくれました。本当によく頑張ったと思います。尚、合格者の多くが部活動に所属しており、これは部活動や様々な学校生活で中心となって活躍した生徒達が、学業も頑張ったことを意味しています。皆最後まで粘り抜いて合格を勝ち取ったわけですが、基礎学力を1・2年次で定着させていた生徒が多かったように思います。諦めなければ光洋生は最後まで必ず伸びます。目標をしっかりと見据えて、じっくり取り組む姿勢を貫いてほしいと思います。先生方も全力でサポートします。

今回の予告：今回の第14の発行は5月下旬です。各学校の募集要項が動き始める時期になります。また、早い所では、学校型選抜のセミナー参加の登録・申し込みも始まっている頃です。このタイミングで始めなければならないことを伝えていきたいと思っています。

